NO. 46 | 2015. 11. 6

職場参加ニュース

障害のある人もない人も共に生きる職場・地域を

共に働く街を創るつどい 2015

12 月 13 日（日）　於・越谷市市民活動支援センター

今年の「つどい」では、高齢者、困窮者、子どもを含む地域を見渡しつつ、障害者が共に働くことをみんなで考えます。

県庁内福祉の店アンテナショップかっぽで世一緒スタッフらが越谷ブランドフェア

身近かなコミュニティケアをはぐくむ

介護人養成研修（5 回）10. 23～

共に働く場見学・交流

秋のワンデイツアー

八王子市・結の会～多摩市・あしたや共働企画

１１月１７日（火）８：００越谷駅出発

世一緒 de キネマ

働いている人や夜型の人もこれならOK！！

毎月ほぼ第２木曜１９：００～

軽食付き３００円

映画も食事もおすすめメニュー

（シェフ・吉田弘一元就労ｾﾝﾀｰ所長）

048-964-1819 に確認の上どうぞ

越谷・水辺の市

１１月１０日（火）10～15

１２月　８日（火）10～15

１月１２日（火）10～15

市役所東側

葛西用水ウッドデッキで

定番メニュー（一部）

世一緒当番：カギ開閉、掃除、電話連絡、来客応対、事務補助…（就労準備中の障害者がペアで）

見学・交流：就労準備中の障害者がグループで、企業、施設、団体等を訪問。ニュースで報告。

身近な仕事起こし：世一緒にエントリーしている障害者がグループで行う仕事を企業や個人から募集するミッション。

どよう世一緒

特にプログラムは作りません。ぷらっとどうぞ。午後は閉める時もあるので、ご了解を。

月に１回土曜日。世一緒を開けます。10：00～

深まる秋。あちこちで祭りやイベントが開かれています。久しぶりの顔に出会うこともあるのではないでしょうか。

情報があふれている時代ですが、顔と顔をつきあわせて語り合う機会を大事にしたいですね。

職場参加をすすめる会では、会社で働く人、福祉施設の利用者、家で過ごすことが多い人、障害のある人・ない人が、一緒に動きながら出会い、考える機会を、さらに増やしてゆきます。

そのために、今年度は「障害者と地域住民による身近な仕事おこし」事業に取り組んでいます。この事業の下に、介護人養成研修、越谷ブランドフェアを行い、さらにワンデイツアー、共に働く街を創るつどいを準備中です。

当会の活動は、原則、会員以外の方も参加できますので、どうぞご連絡下さい。

速報です

障害者と地域住民による
“身近な仕事おこし”

NPO 法人　障害者の職場参加をすすめる会

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業 〔申請中〕

ただいま独立行政法人福祉医療機構による平成２７年度社会福祉振興助成事業として、標記事業を実施中です。下右の連携事業所等と連携・協力して「身近な仕事おこし」を行っています。連携により取り組んだ６つのユニークな仕事をお知らせします。

（株）三州製菓駐車場除草業務（春日部市）

春日部市の「かがし座」が地縁を活かし受注した業務に、当会からも就労準備中や離職後の障害者スタッフが参加して一緒に働いています。最寄駅から現地への移動は、「かがし座」の車に同乗させていただきます。

県庁の店かっぱ・越谷ブランドフェア（さいたま市）

越谷市内の障害者施設及び地元企業が作り市が越谷ブランドとして認定した菓子を、当会が月１回店番に入っている県庁内福祉の店でＰＲ、販売しました。越谷市の「ガーヤちゃん」も登場し県職員・来庁舎にアピール。

文教大学（越谷市）講義を障害者の仕事として

「障害と社会」と題する講義を当会事務局長が受け持ち、その際「つぐみ共生会」や「かがし座」の障害者たちが、学生たちの手を借り壇上に上がり、体験を語るなど、講義の一部を担いました。

介護人派遣事業の介護人養成講座を主催（越谷市）

当会が「かがし座」の一部門である「ケアシステムわら細工」と連携し、春日部市、越谷市が実施する介護人派遣事業の介護人養成研修を開催（進行中）。介助を要する障害者自身が講師を担い、関心ある住民を介護人として育てることを仕事としています。

県立公園の花壇整備作業に困窮者も参加（越谷市）

公益財団法人埼玉県公園緑地協会から年間を通して当会が受託している水上公園の花壇整備作業は、当会と市内障害者施設・院内デイケア等の障害者が多数参加して行われていますが、今回、生活困窮者自立支援事業の相談者が初参加し、共に働いています。

農業者等（越谷市・春日部市）の協力・連携で野菜等販売

越谷市のシルバー人材会員の原さん、有機農業生産者の倉川さん、春日部市の元農家・鈴木さんのご協力で、無償（ないし低廉な価格）で野菜や果物を当会に提供して頂き、世一緒の店頭やバザー等で障害者スタッフが販売しています。（上の写真）

世一緒は福祉施設でも企業でもありませんが、時々八百屋さんになって通りがかりの方々と自然に出会う貴重な機会をいただいています。

共に働く街を創るつどい 2015

家庭・職場・地域―孤立・分断をこえて

障害者の職場参加　さらなる一歩へ

１２月１３日（日）１３：００～１６：００

越谷市市民活動支援センター　活動室Ａ，Ｂ

〒343－0816　埼玉県越谷市弥生町１６番１号　越谷ツインシティ５階

電 話 ： 048－969－2705　ＦＡＸ　048-969-2751

内　容　（特別報告とパネルディスカッション）

特別報告：　千葉県　中核地域支援センター長生ひなた　所長　渋沢茂さん

パネルディスカッション：渋沢さんのほか、身近な仕事おこし事業の連携団体であるワーカーズコープや障害者、高齢者、子どもを含む地域福祉を担う越谷市社会福祉協議会にも依頼予定。

コーディネーター：朝日雅也さん（埼玉県立大学保健医療福祉学部教授）

コメンテーター：埼玉県、越谷市　（依頼中）

近年、福祉では就労移行支援や就労Ａ等の事業所が増え、雇用では短時間労働や精神障害者の雇用促進、さらに教育では高等特別支援学校などの制度化により、「追い風」が吹きました。ただ、半面では制度の分立により、障害のある人々がふりわけの対象となり、小さな世界に封じ込められてゆく傾向も生じました。地域そのものが高齢者、障害者、若者、子ども等の生きづらさを抱えつつ、各々別々の支援制度をもって対応してきた結果、「２０２５年問題」や「２０４０年問題」と言われる制度破綻や自治体存続の危機すら語られ、次々と屋上屋を重ねるような「改革」が繰り返されている感を抱きます。

家族・地域・職場をばらばらにする支援ではなく、窮地に陥りながらもあがき、悩み、工夫しながらしのいで生き延びている人々、そこに関わり支えて生きながら、自らも生かされてゆく、そんな支援が問われていると思います。

「職場参加」とは、支援の対象とされる人がそれだけの存在ではなく、社会で役割を担い、他者を支えることができるということ、また経営危機で新たな雇用どころではない、地域の小さな事業所もそうした潜在力を秘めているということを前提とした活動です。当会が 10 年間受託し運営してきた市就労支援センターの実績や自主事業として継続中の職場参加ビューロー世一緒の取組みを通し、多数の実例が積み重ねられています。

当会は５月末で就労支援事業の受託を終わり、今年度「障害者と地域住民による身近な仕事おこし」事業を、他の地域団体と連携して実施しています。これらの地域団体は、いずれも高齢者や子ども、生活困窮者など、障害者だけでなく多様な階層と共に活動しています。

今回の「つどい」では、この間の地域の変容を障害者だけでなくさまざまな階層を含めてふりかえり、私たちが追求してきた「障害者の職場参加」を生かし誰もが暮らしやすい街を課題を整理したいと思っています。

中核地域支援センター長生ひなたは、子ども、障害者、高齢者等誰もが、ありのままにその人らしく、地域で暮らすことができる地域社会を実現するために、民間サイドの福祉サービスの拠点となる「中核地域生活支援センター」を設置し、一人ひとりの状況に合わせて、福祉サービスのコーディネート、福祉の総合相談、権利擁護を２４時間３６５日体制で１０年間にわたり行なってきました。今回のテーマについて、同センターのご報告から多くの示唆を得られると考えます。

みなさまの参加をお待ちしています。

フォトレポート

画廊喫茶　Ⅱ－

身近な仕事おこしカフェ
＆午後のゲストトーク

月曜ゲスト：倉川典子さんの「被災地一人旅日記」

９月 14 日（月）～18 日（金）世一緒において、「身近な仕事おこしカフェ」として、盲ろうで下肢マヒの橋本克己さんの絵画展が開かれ、午後は連日ゲストを招きトークショーが行われました。

今回展示された絵画は橋本さんがわずかに視えた当時、街で遭遇した出来事、情景を描いた作品群。ゲストはさまざまな他者と共に生きる活動を試みている方々。

詳細は、障害者の職場参加をすすめる会　コミュニティの facebook ページでご覧いただけます。

地域に人あり　機会あり

火曜ゲスト：竹村さん・渡辺さんによる
「就労訓練施設・しらこばとの年間行事紹介」

水曜ゲスト：脇田可奈さんの「車いすのシングルマザー」

木曜ゲスト：不破さん・柳沼さんの
「にじさんぽが考える共生・地域」

金曜ゲスト：内藤雅子さんの
「自立援助ホームゆらいの経験」

「NPO法人結の会」は1984年に様々なハンディのある人たちが地域で共に暮らし、働き、生きていける場を作りたいと出発しました。メンバーひとりひとりのしたいこと、できることを大切に共に働いています。

共に働く場見学交流

秋のワンデイツアー

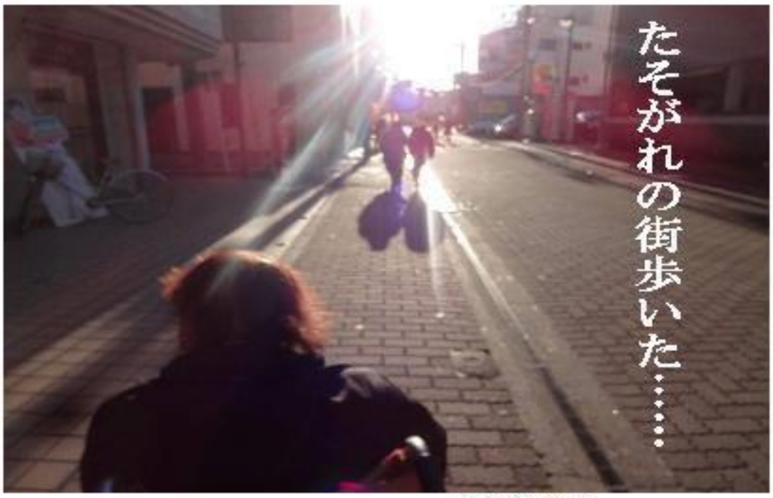
11月17日（火）7:30　越谷駅出発

＊　昼食代１０００円程度。その他おみやげ代は各自の判断で。
＊＊　事前に世一緒でオリエンテーションを行います（日時未定）。
＊＊＊　車３台で行くので、定員になり次第締め切ります。

主催・障害者の職場参加をすすめる会

多摩市・あしたや共働企画

地域のなかに、ハンディを持つ者も持たない者も、共に働く場を創りたい、そう願ってわたしたちは１９９９年にあしたや共働企画を設立しました。障害を持つ人も持たない人も、共に生き、共に働くことのできる社会の実現を目指し、地域の福祉活動の発展を目的としています。



どなたでも
参加できる

介護人養成研修

１０月２３日開講！

無料です。

★研修プログラム

	月日	時間帯	会場	内容
第１回	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第２回	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第３回	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第４回	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第５回	12/4（金）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

障害者の介助というと…何か専門的知識や資格がある人だけができるものと思っていませんか？

[illegible]

NPO法人 障害者の職場参加をすすめる会

職場参加ビューロー「世一緒」 [illegible]

2015年11月～12月　カレンダ・NPO法人障害者の職場参加をすすめる会

11月		主に会の行事	会の行事・他団体行事	12月		主に会の行事	会の行事・他団体行事
1日	日			1日	火		
2日	月	ポスティング		2日	水	当番会議	かっぽ午後販売
3日	祭			3日	木		こころのアート展（～9日）
4日	水	当番会議	ポスティング	4日	金	介護人養成研修最終日	
5日	木	水上公園花苗移植		5日	土		子ども商店街
6日	金	介護人養成研修		6日	日		
7日	土	どよう世一緒		7日	月	仕事発見ミッション	
8日	日			8日	火	水辺の市	
9日	月	水上公園花苗移植	ポスティング	9日	水	身近な仕事起こし	
10日	火	水辺の市		10日	木	夜・世一緒deキネマ	
11日	水	水上公園花苗移植	かっぽ店番事務局会	11日	金		
12日	木	水上公園移植予備日		12日	土		
13日	金	しらこばとふれあい交流会		13日	日	共に働く街を創るつどい	運営委員会
14日	土			14日	月	仕事発見ミッション	
15日	日			15日	火	世一緒野菜販売	
16日	月	ポスティング・野菜販売	共同受注全体会	16日	水	職場参加を語る会	身近な仕事起こし
17日	火	結の会・あしたや見学交流デイツアー		17日	木		
18日	水	職場参加を語る会	かっぽ臨時総会	18日	金		
19日	木	ポスティング予備日		19日	土	どよう世一緒	
20日	金	介護人養成研修		20日	日		
21日	土			21日	月	仕事発見ミッション	
22日	日			22日	火		
23日	祭		見沼農園収穫祭	23日	祭		わらじクリスマス会
24日	火			24日	木		
25日	水	ピアサポート研究会	仕事発見ミッション	25日	金	世一緒大掃除	
26日	木	夜・世一緒deキネマ		26日	土	月刊わらじ共同製本	わらじの会納会
27日	金			27日	日		
28日	土	産業フェスタ		28日	月		
29日	日	産業フェスタ		29日	火		
30日	月	世一緒野菜販売	身近な仕事起こし	30日	水		
				31日	木		

年末・年始休業（～5日）

世一緒　スタッフ日記

世一緒スタッフは離職後や未就労で、働くイメージが持てない人を含め、地域・職場への各々の参加の仕方を体験を通して探るため世一緒に関っている人達です。サポーター（非常勤やボランティア）の支えを受けて、世一緒の当番（ピアサポート実習）や仕事発見ミッション（事業所訪問）、グループワーク等を行っています。障害や病気のある人もない人もいます。

他の人とうまくやりたい

佐藤　宏明

私は越谷の蒲生という所に住んでいます。

世一緒の人達は、私に対して優しい人ばかりだと思います。昨年、ウェルビーに、行けなくなった時も、私を怒る人は、いませんでした。就労支援センターで、勉強や、折り紙をやりました。今年の四月に、A型事業所のアルトを解雇された時も、私を怒る人は、いませんでした。

就労支援センターの人達が、別の人達に、なりましたので、世一緒に毎日通う事になりました。しかし、私は、自傷行為ばかりしてるので、病院に入院する事になりました。その後、退院して、世一緒に毎日通う事になりました。

世一緒では、外の清掃を頑張っています。ほうきの使い方も段々と上手になってきたと思います。葉っぱや、ゴミを集めるのも、上手になってきたと思います。

水上公園の仕事も行きました。世一緒の人達だけではなく、他の所の人達もいました。花を植えたり、草むしりをしたりしました。大変でしたが、頑張りました。

木曜日は、大塚さんがいる日です。切り絵をやったり、色んな事をしています。

世一緒では、私を職に就かせようと、山崎さん達が頑張っています。しかし、私は音に敏感で、ウェルビーと、アルトも行けなくなりました。私は、世一緒に毎日通い、人間関係をうまくしたいし、嫌な音でも、あまり気にならなくなりたいです。

世一緒では、山崎さんや、大塚さん達と話をしています。仕事の話もそうですが、色んな話をしています。

山崎さんや、大塚さん達は、私の事をよく思っています。今度もA型の見学がありますが、そこで私は、他の人達とうまくやっていきたいと思っています。

デイケアいてんしました

新井　孝治

最近は、順天堂越谷病院のデイケアを卒業して、南埼玉病院にいてんしました。

設備がまったくちがいます。食事もおいしくスポーツがさかんです。特にソフトボールは埼玉県で優勝して2連ぱめでして、週に2回ほど練習があります。あと卓球もことし優勝してすごいです。

ねんぱいのひとが多いところで若い子はすこししかいません。なぜいてんしたかとゆうと親の介護をしながらできるところと交通ひがかからないところお選びました。

毎朝父をおこして5分間ぐらい話しをしてあげてることにしています。それはぼけぼしにいいと言われて会話をしています。体重が37キロにまでやせていくすがたに僕は学生時代はこわいそんざいでしたけど今は子供にうまれかわっていくのに心がいたみます。

バザーの検品作業をして

笹原　涼子

はし本さんの家で検品作業を、しました。その前に、ポスティングを、しました。そして、お昼を食べて、わらじの車で私と、しゅうちゃんと、新井こうじさん達と、いっしょにいきました。と中に物をはこんだりしました。そして、はし本さんの家に、とう着しました。

ガーヤちゃんになって

新井　里佳

わたしたちは、南越谷に待ち合わせて、富樫さん、秋山さん、私とで県庁かっぽにいきました。南越谷から南浦和から浦和で県庁に3人で行きました。それから、直井さんと朝あいました。

かっぽについたら店の準備をしました。カギをあけて、ぞうきんをしぼりました。板倉さんにしじされて、やれることはやれたのでよかったです。

私はこの日、越谷のガーヤちゃんのきぐるみにはいりました、かもねぎのガーヤちゃんです。はじめてのきぐるみ、着るのは少し大変なおもいでした。一時間私がきぐるみをきていて、ひとがたくさんよってみていきました。手を振りました。

午後からは、かっぽ販売にみんなでいきました。ずんだ饅頭とくわいぱいをもっていきました。県庁内をまわりました。きぐるみをきて、女性や男性にみられて写真をとられました。ガーヤちゃんのてをふりたくなりました。手は、ふつうにふれました。

県庁で越谷ブランドフェア

富樫　千亜紀

県庁の中のお弁当配達をして、移動販売しながら中をずっと回りました。熊本県からお越しの金子ゆかりさんとアンテナショップの板倉さんとガーやチャンで売りました。くわいとずんだ饅頭は少しずつお客様が買ってくれて約30個位売れました。ガーやチャンと写真撮影しながら宣伝したりしました。ガーやチャンの着ぐるみは大変あつかったみたいで帰りは3にんで電車で帰ってきて、私の方は帰りは夕方の5時45分頃家についた。

ＮＰＯ法人障害者の職場参加をすすめる会

当会はみなさまの会費と寄付金等により支えられています。冬越しができますよう、ご協力をお願いします。

〒344-0023　埼玉県越谷市東越谷 1-1-7　須賀ビル 101　世一緒内（ハローワーク斜向かい）

048-964-1819（fax 共）　shokuba@deluxe.ocn.ne.jp　http://www5b.biglobe.ne.jp/~yellow/